

鳥取 YEG 通信

TOTTORI
 YOUNG
 ENTREPRENEURS
 GROUP

発行：令和6年11月15日
 鳥取商工会議所青年部
 広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

11



令和6年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
 会長 **高藤 軌晋**
 株式会社 オービット

木枯らしの吹く季節となり、冬の足音がすぐそこまで聞こえてきました。街路樹の葉も鮮やかに色つき、紅葉が美しい季節となっています。年末に向けて、多忙な日々が続くこと存じますが、皆さまのますますのご発展をお祈り申し上げます。私たちが、目の前の課題に真摯に取り組み、さらなる努力を続けていく所存でございます。

9月28日には「若桜街道ぶらりさんぽ」出張！鳥取まちなかビアフェスタ」が盛大に開催され、同日から29日には「奴隊の時代行列」と「第25回鳥取三十二万石お城まつり」が行われました。今年は特に鳥取駅構内での奴隊の披露があり、県外から来られた方々や、駅周辺を観光されていた外国人観光客に多く足を止めていただき、素晴らしい瞬間を共有することができました。夕方以降は若桜商店街にも多くの人が集まり、ビアフェスタでの交流が盛んに行われ、にぎやかに秋の夜を過ごしていました。29日のお城まつりでは、スタンブラーと縁日ブースの運営を行いました。スタンブラー

の参加者は600人を超え、縁日とともに大盛況となりました。こうした活動を通じ、城跡エリアや中心市街地の活性化に大きく貢献できたこと、市民の皆さんに地元の観光資源や街に対する愛着を感じていただけたことは、大きな糧となりました。

9月15日には、中国ブロック交流事業「時空を超えた歴史探検！松江城下町ロケイニング」に、27人が参加しました。この事業は昨年からはじまったもので、山口市や倉吉市で開催された後、今年度は松江市での実施となりました。毎回、新たな仲間との出会いがあり、訪れた街の文化や歴史を学び、多くの知見を得られます。現代の情報化社会では、さまざまな情報を簡単に調べることができず、現地に足を運び「見る・触れる・感じる」ことの重要性を改めて感じました。

10月9日には、10月例会を開催いたしました。担当は政策提言委員会、活動をより身近に感じてもらうための学びの例会となりました。政策提言活動は、難しく思われる面もありますが、実は皆さんの日常生活の中にもヒントやアイデアがたくさん隠されています。この例会を通じ、今年度の政策提言や来年度以降の提言活動につながる有意義な時間を持つことができました。これからも私たちは地域の活性化や文化の発展に寄与するため、さまざまな活動を通じて貢献してまいります。皆さまのご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

10月例会開催

政策提言委員会は10月9日、10月例会を開催しました。政策提言はYEG活動の一丁目一番地と言われながら、会員にとっては難しく感じられることが多く、身近で取り組みやすいものと感じてもらった企画しました。

例会では「そもそも政策提言とは？」をマンガで紹介しつつ、分かりやすく抜粋した内容を寸劇で説明しました。今年度は「シビックプライド」が強く感じられる提言を目指し、活動を進めていることも伝えました。

「過去の提言事例紹介」では、3つの提言を紹介し、今も街の中で提言が息づいていることを確かめました。その後、グループに分かれ、議題出し、キーワードからのアイデア出しをブレスト方式で開催し発表。例会の入り部分と、提言として真剣に取り組んでいく部分、過去の提言を振り返り確かめ合う部分、そして何よりグループワークではにぎやかなアイデア出しの中で、さまざまなやり取りが展開され、企画に沿った例会を開催することができました。

政策提言委員会はいよいよ今年度の政策提言の仕上げに向かいます。この提言が将来にわたって、価値の高いものになるよう、委員会全員で努めてまいります。引き続き皆さまのご協力、お願いいたします。

政策提言委員会 委員長 岸本 雄司



高藤会長あいさつ



グループワークの様子

第25回鳥取三十二万石お城まつり

鳥取YEGは9月28日、29日に開催された「第25回鳥取三十二万石お城まつり」に参画しました。長く携わり、歴史を共にしてきた祭りに今年も多くYEGメンバーが参加し、街にぎわい創出に向け、活動しました。

28日には時代行列が行われ、YEGは奴隊として参加。YEG精鋭の踊り手が街を練り歩き、きなんせ広場、鳥取駅構内、ビアフェスタ開催中の若桜街道で奴隊の披露しました。

29日はお城まつり内のブースでスタンブラー・クイズラリー、こども縁日を行いました。鳥取大学の学生と共同で企画を練り、スタンブラーを重ねて押すことで、「二ノ丸三階櫓」が完成するスタンブラーや、鳥取城にちなんだこども縁日など、趣向を凝らした催しとなりました。600人を超える来場者が鳥取城跡をスタンブラー・クイズラリーで巡ったほか、縁日では子どもたちの長蛇の列ができ、大変にぎわいました。

来場者の楽しそうな笑顔がとても印象的で、これが楽しい思い出となり、鳥取城に興味、誇りを持ってもらえることを願うばかりです。イベントに協力いただいたYEGスタッフはじめ関係者の皆さま、来場者や観客の皆さまに感謝申し上げます。

鳥取お城委員会 委員長 河田 圭太



参加したメンバー



奴踊り

中国ブロック交流事業 時空を超えた歴史探検・松江城下町ロケイニング

中国ブロック商工会議所青年部連合会は10月13日、第3回中国ブロック交流事業「時空を超えた歴史探検！松江城下町ロケイニング」を鳥根県松江市で開催、鳥取商工会議所青年部からは27人が参加しました。

2023年度からはじまった中国ブロック交流事業は今回、総勢200人を超える参加者で松江の街を歩き、松江市内の観光名所を巡るロケイニングを楽しみました。ロケイニングは、数人のチームで、食や文化などを楽しみながらチェックポイントを回り、会場となる街の魅力に触れるイベントです。松江商工会議所青年部の皆さまの協力の下、ファイブスター委員会が丸となった活動で、中国ブロックを象徴する事業へと成長させるための一歩にすることができました。

来年度以降も中国ブロックの交流事業は継続します。鳥取商工会議所青年部も、これまで以上に強いサポートをしながら、参加するメンバーの交流、研さんにつながるよう中国ブロックと連携を深めていきたいと思います。

中国ブロック商工会議所青年部連合会

ファイブスター委員会 委員長

鳥取商工会議所青年部 対外交流特別委員会 委員長

西川 朋宏



参加したメンバー



ロケイニングの様子

若桜街道ぶらりさんぽ 出張！鳥取まちなかビアフェスタ！

CIVIC PRIDE委員会は9月28日、若桜街道商店街で開催された「若桜街道ぶらりさんぽ」出張！鳥取まちなかビアフェスタ」の運営に協力しました。CIVIC PRIDE委員会を含め、鳥取YEGからは約30人が参加しました。

ビアフェスタは、鳥取市、若桜街道商店街組合と共に企画を重ね、商店街のにぎわいを創出する目的で行われたものです。28日にはお城まつりの時代行列も開催され、ルートを通る相乗効果を狙った取り組みも実現することができました。

会場となった商店街では、地元のクラフトビールやフードが並び、訪れた人々はお気に入りの一杯を手に、街歩きを満喫していました。各所で行われたワークショップやジャズ演奏なども好評で、子どもから大人まで幅広い年代の市民が、地元の魅力を見つめ直すひとときを過ごしていました。

今後もCIVIC PRIDE委員会は、地域イベントやプロジェクトに積極的に参画し、地域の活性化にぎわい創出に向けた取り組みを続けていきます。新しい挑戦を続け、地域の魅力をさらに発信していけるよう、地域の皆さまと共に歩みを進めていきます。

CIVIC PRIDE委員会 委員長

西根 健太



ビアフェスタの様子